



大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の設立

～大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けて～



2024年1月



大阪湾MOBAリンク構想とは

大阪湾MOBAリンク構想

大阪湾におけるブルーカーボン生態系（藻場・干潟）のミッシングリンクとなっている湾奥部（貝塚市～神戸市東部）における創出や、湾南部や西部における保全・再生を大阪・関西万博を契機として、民間企業や地域団体等と連携して加速化することにより、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊（コリドー）でつなぐ構想

ブルーカーボン生態系
（藻場・干潟等）



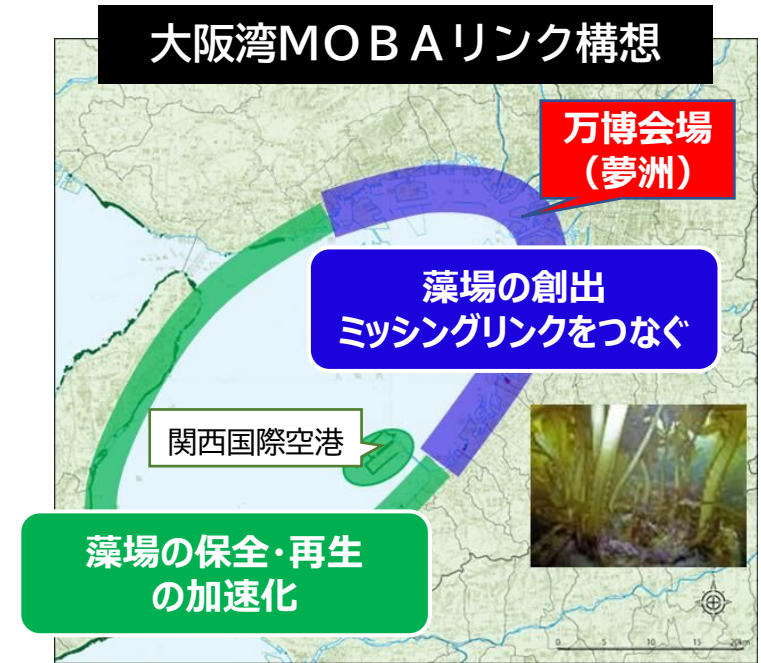
海藻(うみくさ)藻場



海藻(うみも)藻場



干潟



構想実現への道筋

- 2030年度 大阪湾のMOBA拠点整備及び活動活性化（SDGs・ネイチャーポジティブ（自然再興）等に貢献）
 - 大阪湾奥部の藻場再生・創出適地に新たな藻場形成拠点を創出
 - 大阪湾全体における藻場・干潟等の再生・創出の取組の活性化
- 2050年度 大阪湾MOBAリンク構想の実現（カーボンニュートラル等に貢献）
 - 藻場形成拠点から藻場のタネ（孢子）が拡散して藻場が拡大し、大阪湾奥部のミッシングリンク解消

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）〔概要〕

名称

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）

*Members of the Osaka bay Blue carbon ecosystem Alliance
キャッチコピー（仮）「MOBA de 藻場」

戦略

大阪湾でブルーカーボン生態系の保全・再生・創出に取り組むことをブランド化*し、取組みを加速化

*大阪・関西万博を契機に国内外からブルーカーボン生態系に関する人・モノ・投資・情報呼び込む

推進方針

○大阪湾におけるブルーカーボン生態系の創出等の取組について情報発信・普及啓発・理解促進を一元的に展開

○アライアンス会員が主体的に提案するプロジェクト毎に、ワーキング設置やWEB会議を実施し、取組を加速

事務局

大阪府（環境保全課）と兵庫県（水大気課）の共同設置



大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）〔具体的な活動内容〕

情報発信・普及啓発・理解促進 の一元的な展開

- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス（MOBA）の名称での統一的な発信
- 顕彰制度（例：全国海の再生・ブルーインフラ賞）の奨励
- 大阪・関西万博の民間パビリオン等での情報発信 等

ブルーカーボン生態系の創出等 の取組活性化

- 藻場の再生・創出を行う事業者等の希望に応じて意見交換を実施し、既存の取組みを拡充

等

会員同士のマッチング による「新たな」創出等

- アライアンス会員同士が連携し、新規の藻場再生・創出プロジェクトを企画・立案

等

藻場創出等が 生物多様性等へ及ぼす効果把握

- 藻場の再生・創出が生物多様性や水質改善等に与える効果を確認

等